

第7回全日本ユース(U-18)フットサル鹿児島県大会

実施要項

1. 名 称
第7回全日本ユース(U-18)フットサル鹿児島県大会
2. 主 催
一般社団法人鹿児島県サッカー協会
3. 主 管
鹿児島県フットサル連盟
4. 後 援
未定
5. 特別協賛
未定
6. 協 賛
未定
7. 協 力
未定
8. 日 程
<開催日> 2020年5月9日(土)
<会 場> 郡山体育館
9. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2002年4月2日以降、2008年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2002年4月2日以降、2008年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

10. 参加チームとその数（予定）

参加チームは、8チームとする。

11. 大会形式(予定：参加チーム数に達しない場合、大会形式を変更する可能性があります。)

- ① 予選ラウンド：8チームを各4チームの2グループに分け、変則リーグ戦を行い、各グループ1位および2位の2チームが決勝ラウンドに進出する。変則リーグ初戦で同点の場合は引分けとし、次回対戦を決定するためにPK方式を行う。

順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) グループ内での総得失点差
- (5) グループ内での総得点数
- (6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード1枚 1ポイント
 - ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚 3ポイント
 - iii) レッドカード1枚 3ポイント
 - iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 4ポイント
- (7) 抽 選

- ② 決勝ラウンド：予選ラウンド各グループ1位、2位の4チームによるトーナメント戦を行う。(3位決定戦は行わない。)

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製フットサル4号ボール（予定）

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、シ

ョーツ、ストッキング) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2020 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。第 5 条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋 ・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示 ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から 8cm に変更） ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② 靴：キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間－予定－（参加チーム数により変更する。九州・全国大会は試合時間が異なる可能性がある）

予選ラウンド：24 分間（前後半各 12 分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。

準決勝、決勝：20 分間（前後半各 10 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。試合時間内で勝敗が決しない場合 PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1 次ラウンド：引き分け

② 準決勝：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

③ 決勝：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

14. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、鹿児島県フットサル委員会の委員長とする。

15. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3) 参加申込書を次に電子データで提出する。
fskgff@yahoo.co.jp 上村 まで
- (4) 申込締切日：2020年4月22日（水） 23:00
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

16. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

17. 組み合わせ

参加申込締切後、鹿児島県フットサル委員会において抽選を行い決定する。

18. 参加料

20,000円 ～ 25,000円（出場チーム数決定後に参加料を決定し通知）

19. 表彰

- (1) 優勝、準優勝のチームを表彰する。

20. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。
チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議>

2020年5月9日（土）郡山体育館内にて実施する。

時間については別途連絡します。

<マッチコーディネーションミーティング>

1次ラウンド：各試合60分前に会場にて実施する。（予定）

21. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

22. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

23. その他

- (1) 優勝チームは第7回九州ユース(U-18)フットサル大会に出場する義務を負う。

九州大会：2020年7月4日・5日 沖縄県那覇市民体育館

- (2) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

本実施要項に記載のない事項については、鹿児島県フットサル委員会にて決定する。

- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止目的のため日程を変更する可能性がありますのでご了承ください。